



2021-2022 いわき平中央 ロータリークラブ週報



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

クラブ | 持続可能なロータリークラブ活動、30周年へ向けて
テーマ | いわき平中央ロータリークラブの想いの継承とDXへの変化対応

2021年11月12日(金) 第1343回(年度第16回)

■事務所 / 〒970-8026 福島県いわき市平字白銀町4-1
不二屋第二ビル 2F TEL&FAX0246-25-3000
■例会場 / 〒970-8026 福島県いわき市平字田町1-1
いわきワシントンホテル椿山荘 TEL0246-35-3373
■例会日 / 金曜日 12:30~13:30

今日のプログラム

- 開会点鐘
- ソング／奉仕の理想
- ロータリーの目的／
曾我泉美会員



- 四つのテスト／
三戸豪士会員

- 会長挨拶
- ゲスト紹介
- 幹事報告
- 誕生祝
渡辺正彦会員
- 会員卓話／
田久昌次郎会員

出席 & スマイル

- 出席
17名 55%
ゲスト3名
- スマイル
11名 12,000円



ご協力
ありがとう
ございます♪

会長挨拶



本日はゲストをお連れしました。アンカーエステート代表、久保靖人さんです。

今年3月独立され、不動産業を経営されております。少しのお時間ですが、いわき平中央ロータリークラブの例会に触れていただき、ロータリーの目的である「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」を前向きに検討頂けたら幸いです。

また、会員である(株)エフシーズ、渡辺正彦さんが親子で参加いただいております。

今後、エフシーズの取締役であり、娘さんの彩結さんがオブザーブ参加される予定です。

理事会でも承認いただいております。ガバナー公式訪問でも志賀ガバナーにオブザーブ参加確認をいただきました。

先週7日に、いわき市で第2530地区の地区大会がいわき秀英学園にて開催されました。会場へは人数制限で私と大平幹事での参加となりました。会員の皆様はYouTubeでの配信ライブにて参加視聴されたと思います。今回の地区リーダー研修、「今、ロータリーを考える」講師(第2650地区PG、敦賀RC、(株)塩荘 代表取締役社長 刀根 莊兵衛 様)と、記念講演、「デジタル時代の企業変革が会社と社会を変える」～100年つづく商売を実現するために～講師(つづく(株)代表取締役 井領 明広 様)は、今まで数少ない地区大会の参加ですが、心に残る学びの多い地区大会だと思います。地区リーダー研修と記念講演の共通した私を感じた内容は「伝統は変化のうで守られる」がキーワードかなと自分で解釈をしました。特に、つづく(株)井領さんのお話しは、職業人として、多くの気づきと変化対応の必要性を感じております。印象に残ったのは「商売がつづかないのは、利益が出ないとき」であり、新たな発想やDXにより「時間の創出」をすることであり、暇

になるのは、「変化の時間、前向きな活動や考える時間」であり、DXは単なる手段であり、DXを導入するには、人と人が話し合い現場との対話が重要とのことです。30代の井領さんなどが、今後の時代の流れを作る予感がひしひしと伝わりました。また、学校法人秀英学園いわき秀英中学高等学校でのインターアクトクラブ結成が生徒も交えてございました。

井領さんがお話しされたDXは、いわき平中央ロータリークラブにおいてもDXは手段であり、「ロータリーの目的」のもとに職業人が新しい人と人の出会いによって伝統は守りつつ変化が生まれてくればと思っています。

ゲスト紹介

アンカーエステート代表
久保 靖人さん

(株)エフシーズ
渡辺綾結さん(左)



米山奨学生
ルックワちゃん



今日の MENU



銀鱈の煮付け、ごはん、小鉢、香の物、味噌汁、デザート(マロンケーキと柿)



3

幹事報告

1. ポリオプラスの寄付お願い(ボックス回します)
2. ガバナーエレクト事務所より事務所開設のお知らせ
- 3 回覧
 - ・地区大会御礼
 - ・2530地区、2025-26年ガバナー候補者決定(郡山北・早川敬介さん)



4

誕生日

渡辺正彦会員
7月21日



5

会員卓話

田久昌次郎会員

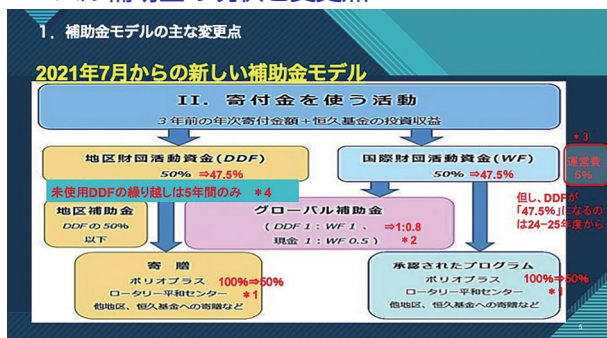


「ロータリー財団月間」

本日、ロータリー財団について駆け足でお話させていただきます。内容としては以下の4点についてですが、時間もないので、1と5について重点的にお話致します。

1. 補助金モデルの主な変更点
2. ロータリー財団への寄付状況
3. 地区の寄付状況
4. 地区補助金について
5. グローバル補助金について

■グローバル補助金の現状と変更点



グローバル補助金は、2013-14年度の導入以来、初年度には868件、4,730万ドルの補助金が授与されたのに対し2019-20年度には1,359件、9,560万ドルにまで増加しました。グローバル補助金授与額の増加率が100%を超える一方で、同補助金の主な資金源である年次基金への寄付がこのペースに追いつかず、資金が事実上枯渇しました。そこで、2021年7月1日から一部方針を変更しました。

ポリオプラスへの地区財団活動資金(DDF)の寄贈に対しては、国際財団活動資金(WF)から、100%ではなく、50%が上乘せされる。その後でビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せが行われる。ロータリーがポリオ根絶のために集める資金に対し、今後もゲイツ財団から2倍額が上乘せされます(上乘せの対象となるロータリーからの金額は毎年5000万ドルまで)。

グローバル補助金のためのDDFに対するWFからの上乗せが、100%から80%に引き下げられる。年次基金(シェア)寄付の5%が、運営費としてWFとDDFから均等に差し引かれる。未使用DDFを繰越しできるのは5年間のみとなる。7つの重点分野に「環境」が追加される。

■クラブ・地区の状況について

3. 地区の寄付状況

いわき平中央RCの2022-23年度地区補助金限度額は?

- ・3年前(19-20年度)の年次寄付総額 \$1518.54 (一人平均: \$52.36)
- ・2021年11月: ロータリーレート \$1 = 114円
- ・22-23年度 地区補助金限度額: (\$1518.54 × ¥114) × 0.25 = ¥43,278.39
- ・残りの75% (約12万9,800円) は何に使われているのだろうか?

■地区補助金

4. 地区補助金について

【ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件】(2021年7月)

III. 制約事項

補助金は、いかなるグループも不当に差別したり、特定の政治的・宗教的見解を推進したり、完全に宗教を目的とした催し物を支援したり、妊娠中絶に関連する活動や性決定のみを目的とする活動を支援したり、武器や弾薬の購入資金に充てたり、ロータリー財団への新たな寄付またはロータリー財団の他の補助金への新たな寄付とすることはできない。

1. 継続的または過度な支援	8. 協力団体への運営費・管理費など
3. 土地、建物の購入(建設・改築はOK)	9. 使途無指定の現金寄付
5. 式典などのロータリー行事に関する経費	10. 既に経費の発生した活動

6

スマイル

- 小澤准一会長 ●大平守彦幹事/本日はゲストのアンカーエースト久保さん、平中央RCへようこそお越し頂きありがとうございます。渡辺さんも親子でのご参加ありがとうございます。
- 大平守彦幹事/ガバナー公式訪問、地区大会お疲れ様でした。もうすぐ年次総会です。それが終わると、小澤年度も半分終了、もうすぐ次年度も動き出します。
- 小澤准一会長 ●大平守彦幹事 ●木内弘道会員
- 高橋孝光会員 ●青木喜三郎会員 ●相馬京会員
- 松本三智代会員 ●郡二三子さん/田久会員の卓話を楽しみに来ました。拝聴させていただきます。
- 田久昌次郎会員 /今日は財団の卓話を担当します。よろしく願います。
- 郡二三子さん/地区大会ご苦勞様でした。
- 渡辺正彦会員/本日は娘がオブザーバーでお世話になります。よろしく願います。
- 芳賀敏郎会員/寒くなりました。お気をつけ下さい。